

一般社団法人 溶接学会 2025年度 春季全国大会開催御通知

2025年度春季全国大会講演会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

一般社団法人 溶 接 学 会

— 記 —

会 期：2025年4月22日(火)、23日(水)、24日(木)

会 場：学術総合センター 2階 一橋大学 一橋講堂
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2
TEL：080-2583-4397 (大会本部受付)

大会参加費：大会参加費にデジタル概要の閲覧・ダウンロード権が含まれます。

正員・賛助員：10,000円(不課税)

学 生 員：5,000円(不課税)

非 会 員(学生)：10,000円(10%税込)

非会員(学生以外)：20,000円(10%税込)

定時総会開催日：2025年4月22日(火)(大会1日目)

事前参加登録：

2025年3月21日(金)14:00～大会終了までの日程でホームページ(<https://jweld.jp/>)にて、事前参加登録受付を開始いたします。

事前・当日にかかわらず、参加登録および参加費決済を

あらかじめWEBでお済ませの上、ご来場ください。

参加登録時のお支払い方法は、クレジットカード、コンビニ決済のみになります。当日、現金での参加費のお支払いは出来ませんのでご注意ください。

また、事前参加登録後に発行される参加証(兼QRコード入りネームカード)を事前にプリントアウトしてご持参の上、大会受付にご提示ください。ネームカードホルダーは当日会場にご用意しておりますが、前大会のネームカードホルダーをお持ちの方は、リユースにご協力ください。

講演概要のデジタル化：

印刷物での冊子販売はしていません。

事前に大会参加登録をし、会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードし、携行するパソコン、タブレット端末、スマホなどに保存されるか、プリントアウトしてご持参されることをお奨めします。

参加受付開始時間：

4月22日(火) 12:00、23日(水) 9:15、24日(木) 9:00

2025年度 春季全国大会 日程表

第1会場（大ホール（一橋講堂））									
時間	テ ー マ								
4月22日(火)	10:30 }	定時総会					12:00		
	13:30 }	特別講演「溶接作業者を見守るDX（モニタリング）の期待」 青山 和浩 氏 東京大学（日本溶接協会会長） 司会 田中 学 会長					14:30		
	14:45 }	シンポジウム「ものづくりにおけるDX」					17:35		
第1会場（中会議場3+4）		第2会場（中会議場2）			第3会場（中会議場1）				
時間	テ ー マ		時間	テ ー マ		時間	テ ー マ		
4月23日(水)	10:15 }	溶接変形・残留応力 (1)	<1-1>	10:15 }	溶接割れ (1)	<2-1>	10:30 }	FSW（アルミ）	<3-1>
	11:30 }	溶接変形・残留応力 (2)	<1-2>	11:30 }	溶接割れ (2)	<2-2>	11:45 }	FSW（鉄鋼）	<3-2>
	13:15 }	フォーラム 「溶接構造物の疲労と対策」		13:30 }	溶接部組織と特性	<2-3>	13:30 }	FSW（非鉄金属・数値解析）	<3-3>
				14:45 }	環境・物性測定	<2-4>	14:45 }	LFW/FW	<3-4>
				15:45 }	日本溶接協会 「次世代を担う研究者助成事業の成果報告会」	15:45 }	FSW（異材）	<3-5>	
			17:00 }	若手会員の会 イブニングフォーラム 「若手会員が考える溶接学会の将来像 ～魅力溢れる溶接コミュニティを築くために～」					
第1会場（中会議場3+4）		第2会場（中会議場2）			第3会場（中会議場1）				
時間	テ ー マ		時間	テ ー マ		時間	テ ー マ		
4月24日(木)	10:00 }	疲労・破壊力学	<1-3>	10:00 }	ろう付, その他の固相接合	<2-5>	10:00 }	スポット溶接 (1)	<3-6>
	11:30 }	アーク/レーザ溶接	<1-4>	11:00 }	圧 接	<2-6>	11:30 }	スポット溶接 (2)	<3-7>

第1会場 (大ホール (一橋講堂))

10:30)\n12:00	定 時 総 会
12:00)\n13:30	昼 食 休 憩
13:30)\n14:30	特別講演「溶接作業者を見守るDX (モニタリング) の期待」 青山 和浩 氏 東京大学 (日本溶接協会会長) 司会 田中 学 会長
14:30)\n14:45	休 憩

シンポジウム：14:45～17:35

主 題：「ものづくりにおけるDX」

座 長：木谷 靖 (JFEテクノリサーチ(株))、田中 智大 (カナデビア(株))

プログラム (講演20分, 質疑応答10分)：

14:45～14:50

開会挨拶 (趣旨説明) 木谷 靖 (JFEテクノリサーチ(株))

14:50～15:20

「将来にわたる溶接技能維持のための技術開発への取組み」

(株) I H I 技術開発本部

○田辺 祥大, 中西 省太, 遠藤 直輝, 松尾優太郎, 野々村将一

15:20～15:50

「鉄鋼材料のマイクロ組織とデータ科学」

日本製鉄(株) ○林 宏太郎

15:50～16:20

「溶接工程のデジタル化でモノづくり改革」

パナソニックコネクト(株) ○吉田 成志, 片岡 史, 喜多 亮右

16:20～16:30 休 憩

16:30～17:00

「ロボット溶接の自動化を支えるDX技術」

(株)神戸製鋼所 溶接事業部門 技術センター溶接システム部

○木村 雄士, 東良 敬矢, 小向 航平, 木地谷泰成, 小林 慶太

17:00～17:30

「造船分野のDXに向けた取組み紹介」

ジャパン マリンユナイテッド(株) 商船・海洋・エンジニアリング事業本部
生産センター 生産イノベーショングループ

○木治 昇

17:30～17:35

開会挨拶 田中 智大 (カナデビア(株))

※プログラムは変更になることもあります予めご了承ください。

第1会場 (中会議場3+4)			第2会場 (中会議場2)			第3会場 (中会議場1)								
溶接変形・残留応力 (1)			溶接割れ (1)			FSW (アルミ)								
座長 芹澤 久 (大阪大学)			座長 山下 正太郎 (大阪大学)			座長 山下 享介 (大阪大学)								
101	10:15 ～ 10:30	ガス加熱時の熱変形に及ぼす 水冷の影響に関する検討	大阪公立大 カナデピア 大阪公立大	○原田 茂汰 松岡 充平 河野 穂永 夏目 遠矢 手銭村 亮輔 山崎 洋太郎 前田 新一 生島 樹正 柴原 正和	201	10:15 ～ 10:30	拘束緩和式U型高温割れ試験 に関する数値解析的検討	大阪公立大	○渡邊 倅平 前田 新太郎 生島 一樹 柴原 正和	301	10:30 ～ 10:45	複動式摩擦攪拌点接合を用い たアルミニウム展伸材/ダイ キャスト継手の機械的特性	川崎重工業	○佐藤 蓮 武岡 正樹 小林 良崇 吉川 脩平
102	10:30 ～ 10:45	多層溶接継手における溶接変 形サロゲートモデルの構築	大阪公立大 川崎重工業 大阪公立大	○佐々木 駿伍 王 聞達 中川 陽太 池内 聡希 前田 新太郎 生島 一樹 柴原 正和	202	10:30 ～ 10:45	拘束緩和式U型高温割れ試験 のデジタルツインに関する検討	大阪公立大	○前田 新太郎 渡邊 倅平 生島 一樹 柴原 正和	302	10:45 ～ 11:00	AA5052/ADC12の重ね摩擦 攪拌接合部の引張せん断強度 に及ぼす接合速度の影響	東北大学 山本金属製作所	○佐藤 裕 田村 旭 村 鶴田 山本 憲 村上 浩 上 二 津 陵 白 雅 水 和生
103	10:45 ～ 11:00	機械学習による溶接変形の予 測モデルの構築	大阪公立大 川崎重工業 大阪公立大	○中川 陽太 佐々木 駿伍 池内 聡希 前田 新太郎 生島 一樹 柴原 正和	203	10:45 ～ 11:00	凝固割れ感受性評価試験にお けるマイクロ組織スケールひず み挙動に対する影響因子の数 値解析的検討	大阪大学	○森分 夏実 岡野 成威 望月 正人	303	11:00 ～ 11:15	固体金属材料の塑性流動にお ける粘度計測装置の開発	日本大学	○成川 雅人 前田 将克
104	11:00 ～ 11:15	縦曲りに関する力学モデルの 構築	大阪公立大	○熊田 裕之 王 聞達 前田 新太郎 生島 一樹 柴原 正和	204	11:00 ～ 11:15	X線イメージングを利用した Fe-Mn-Si系合金の溶接凝固 割れ感受性の評価	物材研 阪大接合研	○柳 肇 北野 中 吉中 林 小高 森 澤口 下 山 青 下 木 青 藤 藤 井	304	11:15 ～ 11:30	FSWにおいてプローブのね じピッチが材料流動に与える 影響	日本大学	○濱名 晃平 前田 将克
	11:15 ～ 11:30	休憩				11:15 ～ 11:30	休憩			304	11:30 ～ 11:45	休憩		
溶接変形・残留応力 (2)			溶接割れ (2)			FSW (鉄鋼)								
座長 廣畑 幹人 (大阪大学)			座長 山本 啓 (大阪大学)			座長 鴛田 駿 (東北大学)								
105	11:30 ～ 11:45	多層溶接時の拘束治具の影響 に関する力学的検討	高田機工 大阪公立大	○永木 勇人 山邊 晃瑠 前田 新太郎 生島 一樹 柴原 正和	205	11:30 ～ 11:45	高Mn溶接金属の機械的特性 および凝固割れ感受性に及ぼ す鋼中Nの影響	JFEスチール 大阪大学 JFEスチール JFEテクニサーチ	○渡邊 一史 山下 正太郎 平田 弘征 才田 一幸 谷口 公治 植田 圭知 岡部 能聡 伊木 聡	305	11:45 ～ 12:00	摩擦攪拌接合したFe-Mn-Si 系制振ダンパー合金接合部の 相安定性	阪大接合研 物材研 原子力開発	○山下 亨 潮田 浩 田 英 藤井 知 井 貴 柳 崇 吉中 孝 澤口 孝 ゴン 宏 ハルヨ ス ステファ ヌ ス 卓郎 川崎 郎
106	11:45 ～ 12:00	厚板傾斜狭開先の横向多層溶 接部における残留応力の数値 解析	大阪大学 日本ファブテック 大阪大学	○MOHAMMED NOUR 上野 康雄 奥村 泰輔 ラシード シェリフ 麻 寧緒	206	11:45 ～ 12:00	高強度鋼板のレーザー溶接割れ に及ぼすアルミ量の影響 -高強度鋼板のレーザー溶接割 れに及ぼす影響因子の検討 第4報-	日本製鉄 大阪大学	○芦田 肇 富士本 博紀 山下 正太郎 平田 弘征	306	12:00 ～ 12:15	摩擦攪拌接合したFe-10Al鋼 およびFe-0.1C-10Al鋼の攪拌 部組織と機械的性質	大阪大学	○陳 俊奇 三浦 拓也 潮田 浩作 藤井 英俊
107	12:00 ～ 12:15	繰返し応力ひずみ挙動を考慮 した非線形複合硬化則による 多層溶接の残留応力解析	東芝エネルギーシステムズ	○只野 智史 村上 寛 小川 金 林 琢 貴 矢 貴 広 千 尋 利 之 齋 藤	207	12:00 ～ 12:15	ニッケル基耐熱合金MGA2400 の積層造形部における粒内硬 化挙動に対する速度論的検討	大阪大学 三菱重工業	○青柳 吟 山下 正太郎 平田 弘征 才田 一幸 森川 祐介 新井 貴	306	12:15			

第1会場 (中会議場3+4)				第2会場 (中会議場2)				第3会場 (中会議場1)			
108	12:15)	12:30	アークワイヤ積層造形の角部における残留応力分布の数値解析 Osaka university & Beijing University of Technology 阪大接合研 北京工業大 阪大接合研 北京工業大 ○楊寧 迪緒斌 蔣凡 文嘉 陳樹君	208	12:15)	12:30	水素を利用した鉄鋼材料の新規分離技術 阪大接合研 ○小坂 朋生 三浦 拓也 森貞 好昭 潮田 浩作 藤井 英俊	307	12:15)	12:30	新規摩擦攪拌積層造形法を用いた鉄鋼材料の積層造形 阪大接合研 ○石田 冬輝 山下 享介 釜井 正善 森貞 好昭 藤井 英俊
12:30)	休 憩			12:30)	休 憩			12:30)	休 憩		
<p>フォーラム (溶接疲労強度研究委員会 企画) 13:15~17:15 主題:「溶接構造物の疲労と対策」 座長:穴見 健吾 (芝浦工業大学) 野瀬 哲郎 (日鉄溶接工業(株)) プログラム (質疑応答5分を含む) 13:15~13:20 開会の挨拶 13:20~13:55 「溶接構造物の疲労と対策 (その1) 疲労現象と事故事例」 大阪大学 大学院 工学研究科 船舶海洋工学部門 ○大沢 直樹 13:55~14:30 「疲労強度に影響を与える諸因子とその推定手法」 大阪大学 大学院 工学研究科 社会基盤工学部門 ○堤 成一郎 14:30~15:05 「疲労亀裂進展解析の現状」 九州大学 大学院工学研究院 海洋システム部門 ○後藤 浩二 休憩 (15:05~15:25) 15:25~16:00 「疲労設計手法」 日本海事協会 ○山本 規雄 16:00~16:35 「材料面からみた疲労寿命延命化技術」 名古屋大学 大学院 工学研究科 土木工学専攻 ○判治 剛 16:35~17:10 「溶接後処理による疲労寿命延命化技術」 芝浦工業大学 工学部 土木工学科 ○穴見 健吾 17:10~17:15 閉会の挨拶</p>				<p>溶接部組織と特性 <2-3> 座長 柳 楽 知 也 (物質・材料研究機構)</p>				<p>FSW (非鉄金属・数値解析) <3-3> 座長 伊 藤 和 博 (大阪大学)</p>			
		209	13:30)	13:45	低炭素溶接金属の冷却過程におけるアシキュラーフェライトの生成起点となる介在物組成の変化 愛媛大学 ○水口 隆 千葉 剛太 是川 顕宏 小原 昌弘			308	13:30)	13:45	同期攪拌接合 (Synchronized Stir Welding) のCu接合基本的特性 京浜ラムテック ○柴田 尚憲 佐藤 一平
		210	13:45)	14:00	二相ステンレス鋼の大入熱溶接は可能か? -二相ステンレス鋼の推奨溶接入熱範囲に関する新提案- UEX (阪大接合研) UEX 東亜外業 ○井上 裕滋 末次 和広 志賀 一夫 小脇 健一			309	13:45)	14:00	マグネシウム丸棒ツールによるアルミニウム基材の表面改質技術の開発 富山県産技研開セ ○酒井 康祐 山岸 英樹 村上 聡 佐藤 智
		211	14:00)	14:15	球状黒鉛鋳鉄と低炭素鋼のノンフィラーレーザ重ね溶接強度に及ぼす溶融部炭素量の影響 ヒノデホールディングス ○吉居翔太郎 黒川 貴大			310	14:00)	14:15	大荷重摩擦攪拌プロセスによるMg合金の水素吸蔵・放出サイクル特性向上 大阪技術研 阪大接合研 ウィーン大学 ○木元 慶久 森貞 好昭 藤井 英俊 Peter Cengeri Michael Zehetbauer
		212	14:15)	14:30	界面反応層の3次元観察によるFe/Al異材接合部の強化機構解明 東北大学 INSA Lyon 東北大学 ○鈴木 聖顕 鴫田 駿 Dancette Sylvain 佐藤 裕			311	14:15)	14:30	Euler型固体力学解析手法を用いたFSW時の力学挙動に関する数値解析的検討 大阪公立大 ○横山 暁生 山本 航平 前田新太郎 生島 一樹 柴原 正和
			14:30)	14:45	休 憩			14:30)	休 憩		
		<p>環境・物性測定 <2-4> 座長 野 村 和 史 (大阪大学)</p>				<p>LFW/FW <3-4> 座長 前 田 将 克 (日本大学)</p>					
		213	14:45)	15:00	アーク溶接における紫外光及びオゾン濃度の測定 埼玉大学 ○井原 廣紀 王 一焜 夏 钰雄 山根 敏			312	14:45)	15:00	粒子法によるLFW (線形摩擦接合) プロセスの発熱特性の評価 大阪大学 ○吉井 梢晃 宮坂 史和 菊川 永遠

第1会場 (中会議場3+4)		第2会場 (中会議場2)				第3会場 (中会議場1)						
《フォーラム 13:15~17:15》	214	15:00)	Fe-NiおよびFe-Cr合金融体の表面張力に対する雰囲気からの酸素吸着の影響	千葉工業大	○堀内 豪暉 朝見 海斗 清宮 優作 西村 美咲 小澤 俊平	313	15:00)	炭素鋼の線形摩擦接合における印加圧力と継手残留応力の関係	阪大接合研	○高橋 佳大 山下 享介 潮田 浩作 三上 欣希 藤井 英俊		
	215	15:15)	融体の鋳鉄・鋼材・Ni合金における密度・表面張力・粘性係数の高精度測定	ジヤトコ 阪大接合研 宇宙航空研究開発機構 阪大接合研 ジヤトコ	○西本 大地 張 人之 石川 毅彦 麻 寧緒 島田 秀一	314	15:15)	AZ31 マグネシウム合金とA6061 アルミニウム合金の摩擦圧接における接合条件の影響	名古屋工業大	○成田 麻未 今井 啓太 佐藤 尚 渡辺 義見		
		15:30)	休 憩					15:30)	休 憩			
	(一社)日本溶接協会 「次世代を担う研究者助成事業の成果報告会」 15:45~16:45 プログラム：質疑応答含む 15:45~16:05 「マルチスケール溶接高温割れ 解析手法の開発」 大阪公立大学 前田 新太郎 16:05~16:25 「分子動力学シミュレーションを用いた半導体デバイス向けCu-Cu 固相接合部の界面接合挙動の解明」 大阪大学 巽 裕章 16:25~16:45 「大規模並列溶接力学解析技術を用いた金属積層造形過程のシミュレーション」 電気通信大学 遊佐 泰紀					FSW (異材) <3-5> 座 長 成 田 麻 未 (名古屋工業大学)						
						315	15:45)	接合入熱低減によるスクラビング複動式摩擦攪拌点接合の超硬合金製ツール摩耗抑制	川崎重工業 東北大学 川崎重工業 東北大学	○吉川 脩平 窪田 凌士 清水 良行 武岡 正樹 錫田 駿裕 佐藤		
						316	16:00)	摩擦熱を利用した鋳鉄とアルミニウム合金板の接合	北海道立総合研究機構 北海道科学大学	○植竹 亮太 櫻庭 洋平 中嶋 快雄 見山 克己 森 大地		
						317	16:15)	Joining mechanism of sacrificing-sheet linear friction welding for dissimilar materials	阪大接合研	○FURKAN Khan 三浦 拓也 森貞 好昭 潮田 浩作 藤井 英俊		
						318	16:30)	Al/Fe摩擦攪拌突合せ接合における接合界面の新生面創出過程	豊橋技科大 あいち産業技術セ	○安井 利明 畠中 蒼太 広沢 考司		
						319	16:45)	中厚板AA2024-T4とTi6Al4Vの両側摩擦攪拌溶接によるZ字重ね突合せ接手の特性検討	阪大接合研	○李 陽 黄 文嘉 王 倩 麻 寧緒		
			16:45)	休 憩					17:00)	休 憩		
		17:00						17:15				

第1会場 (中会議場3+4)

第2会場 (中会議場2)

第3会場 (中会議場1)

若手会員の会 イブニングフォーラム：17:00～18:00

■フォーラムタイトル：

「若手会員が考える溶接学会の将来像
～魅力溢れる溶接コミュニティを築くために～」

■概要：

少子化、科学技術の多様化、社会的ニーズの変化等の煽りを受け、溶接学会全体の会員数は縮小傾向にあるなか、その若手会員の会への影響も例外ではありません。溶接研究者・技術者としてのこれからを生き抜くうえで、既存の若手会員間での連携強化は不可欠であり、加えて新しい研究者や研究分野を広く受け入れるオープンマインドも求められる時代に突入しています。本フォーラムでは、大学や企業等に所属する若手会員それぞれの視点から、溶接学会の将来像についてパネルディスカッション形式で意見交換を行い、本会をよりいっそう魅力的な溶接コミュニティとするための第一歩にしたいと思います。

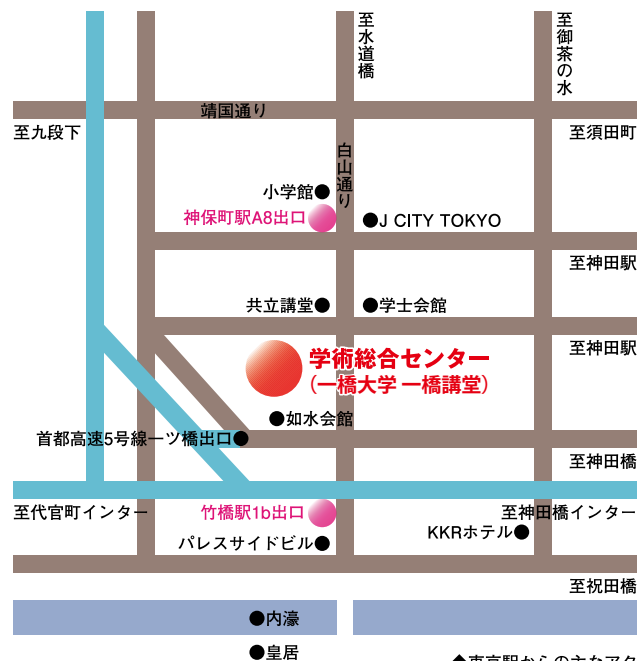
■発表者：

4～5名

第1会場 (中会議場3+4)			第2会場 (中会議場2)			第3会場 (中会議場1)					
疲労・破壊力学 <1-3>			ろう付, その他の固相接合 <2-5>			スポット溶接 (1) <3-6>					
座長 三上欣希 (大阪大学)			座長 森正和 (龍谷大学)			座長 岩瀬哲 (神戸製鋼所)					
109	10:00 〜 10:15	亀裂面腐食による亀裂開口を 活用した疲労寿命延伸技術	住友重機械工業 ○柴田 誉 大阪大学 河野 拳也 住友重機械工業 佐藤 啓介 パドヴァ大学 フィンカ リカルド 大阪大学 堤 成一郎	216	10:00 〜 10:15	欠陥構造導入による傾斜変形 能を利用したAl合金/CFRTP 継手の力学特性改善	大阪大学 ○福井 涼太 松田 朋己 福本 信次	320	10:00 〜 10:15	アルミ抵抗スポット溶接の複 数同心円溝形電極の検証 (第 三報) 連続打点性の評価	日産自動車 ○永瀬 裕也 松蔭 武士 木下 圭介 渡辺 由布 樽井 大志
110	10:15 〜 10:30	局所押圧による面内ガセット 継手の疲労特性向上方法	日本製鉄 ○島貫 広志	217	10:15 〜 10:30	ステンレス鋼中への添加元素 がNiろうのぬれに及ぼす影響	東海大学 ○宮澤 靖幸 田上 憲哉 JFE スチール 星 大樹 矢野 孝宜	321	10:15 〜 10:30	アルミニウム合金の抵抗ス ポット溶接継手の継手特性 - 第一報 -	日産自動車 ○松蔭 武士 大阪工業大 伊與田宗慶 日産自動車 木下 圭介 渡辺 由布 樽井 大志
111	10:30 〜 10:45	橋梁用ノックオフボルトのせ ん断強度および変形能の簡易 予測式の提案	大阪大学 ○庄司 博人 佐々木 開晟 高田機工 大畑 充 尾畷 健人 永木 勇人 花岡 康夫 佐合 大	218	10:30 〜 10:45	ホウケイ酸ガラスとアルミニ ウムの陽極接合の進行に対す る接合温度の影響	阪大接合研 ○高橋 誠	322	10:30 〜 10:45	アルミニウム合金の抵抗ス ポット溶接継手の継手特性 - 第二報 -	日産自動車 ○松蔭 武士 大阪工業大 伊與田宗慶 日産自動車 木下 圭介 渡辺 由布 樽井 大志
112	10:45 〜 11:00	き裂問題のための重み付き平 均値法 - 第2報 3次元き裂の自由 進展解析 -	阪大接合研 ○村川 英一		10:45 〜 11:00	休 憩		323	10:45 〜 11:00	A6061-T6とADC12の異材固 相抵抗スポット接合	阪大接合研 ○加瀬部隆太 近畿大学 森貞 好昭 阪大接合研 潮田 浩作 仲井 正善 藤井 正昭 藤井 英俊
113	11:00 〜 11:15	圧縮残留応力に伴うき裂の開 口抑制効果が疲労き裂進展挙 動に及ぼす影響に関する検討	大阪大学 ○池田 爽楽 岡野 成威 日本製鉄 島貫 広志 大阪大学 望月 正人			圧 接 <2-6> 座長 宮澤靖幸 (東海大学)		324	11:00 〜 11:15	外部磁場を用いたFe/Al異材 抵抗スポット溶接継手の接合 強度特性	大阪工業大 ○伊與田宗慶 原子力開発 船引 優汰 大阪大学 葛蒲 敬久 理化学研 松田 朋己 大阪大学 林 雄二郎 佐野 智一
	11:15 〜 11:30	休 憩		219	11:00 〜 11:15	接合端部テーパ加工による 薄肉管摩擦圧接継手の内バリ 抑制	龍谷大学 ○森 正和 吉田 陸 阪大接合研 長谷川虎太郎 森貞 好昭 藤井 英俊		11:15 〜 11:30	休 憩	
		アーク/レーザ溶接 <1-4> 座長 荻野陽輔 (大阪大学)		220	11:15 〜 11:30	Al/Cu薄板の無衝突電磁圧接 - 圧接できる理由 -	東京都立工高専 ○相沢 友勝			スポット溶接 (2) <3-7> 座長 渡辺由布 (日産自動車)	
114	11:30 〜 11:45	アルゴン-窒素混合ガスを用 いたティグ溶接中におけるス パッタ発生メカニズム	大阪技術研 ○田中 慶吾 山口 拓人	221	11:30 〜 11:45	A1070アルミニウムとTP340 チタンとの異材円盤摩擦接合 における接合界面形成機構	富山大学 ○山崎 未侑 柴柳 敏哉	325	11:30 〜 11:45	鋼/アルミ異材スポット溶接 技術の開発 その4. 引張せん断強さとアル ミ板厚の関係	豊田中研 ○松岡 秀明 トヨタ自動車 尼子 龍幸 堀田 尚輝 藤崎 徹也 梅野 栄介 各務 綾加
115	11:45 〜 12:00	低炭素鋼のマランゴニ内向き 対流を利用したTIG深溶け 込み溶接 - 深溶け込み溶接用高酸素含 有フィラー溶接金属の開発 -	阪大接合研 藤井 英俊 森貞 好昭 丸島アクアシステム ○亀谷 博仁 伊藤 忠男					326	11:45 〜 12:00	抵抗スポット溶接における接 触抵抗の測定	埼玉大学 ○吉江 巧 山根 敏

第1会場 (中会議場3+4)				第2会場 (中会議場2)				第3会場 (中会議場1)			
116	12:00	多層すみ肉溶接における CMOSカメラを用いた溶接 線検出・追跡制御	埼玉大学	○塩原 時羽 松谷 和哉 山根 敏	327	12:00	高強度鋼板の固相抵抗スポッ ト接合における接合現象	日本製鉄 阪大接合研	○相原 巧 嶋田 直明 岡田 徹 富士本博紀 森貞好 藤井 昭英		
	12:15										
117	12:15	レーザ・アークハイブリッド 溶接による橋梁用高降伏点鋼 の厚板接合の効率化に関する 基礎的検討	大阪大学 IHI	○廣畑 幹人 蔭 佳豪 毛上 貴之 井上 健是 有馬 賢吾 兵衛 直幸 松本 幸太郎 猪瀬 幸太郎	328	12:15	超ハイテンスポット溶接部の 局所変形挙動と組織の関係の 解析 (第2報)	JFE スチール 東京大学 JFE スチール	○谷口 公一 劉 思恩 南部 将一 植田 圭司		
	12:30										
					329	12:30	Fe/Cu異材マイクロスポット 溶接における接合部特性に及 ぼす発熱形態の影響	大阪工業大 日本アビオニクス 阪大接合研 大阪工業大	○多田 裕大 渡部 良樹 平松 茂 関本 隆司 池田 倫正 伊與田宗慶		
						12:45					

学術総合センター(一橋大学 一橋講堂)への交通案内



【所在地】

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2 学術総合センター2階

総合受付及び会場は2Fになります

2階平面図

